

2008 年度

|   |                     |                  |
|---|---------------------|------------------|
| 科目名<br><br>ゼミナール I  | 対象学科・学年<br>人間社 3 回生 | 担当者<br><br>中道 厚子 |
| 授業テーマ<br>自分のテーマをみつけ、卒業研究につながるに研究活動に主体的に取り組む。  |                     |                  |
| 授業の概要と目標<br>前期： 4 回生の卒業研究完成までの 2 年間のうちの 1 年目として、自分の研究の方向性を決める。<br>後期： 自分が決めた方向性にそって、研究計画をたてる。<br>1 年を通して、それぞれの取組みの成果をゼミ内で発表し合うことで、相互に評価し合い、視野を広げ研究を深める。   |                     |                  |
| 評価方法<br>前期・後期を通じて発表への取組みと、年度末の研究の中間報告をもって評価する。  |                     |                  |
| テキスト<br>個別に指示   | 著者                  | 出版社              |
| 参考書<br>個別に指示  | 著者                  | 出版社              |
| 授業スケジュール・内容<br><br>1. 1 年間の目標と各自の希望する方向を確認し、発表の方法等を決める。<br>2. 春休みの課題発表 1<br>3. 春休みの課題発表 2<br>4. 先行研究関連情報の収集方法<br>5. 先行研究関連情報のまとめ方<br>6. 先行研究関連情報収集・発表 1<br>7. 先行研究関連情報収集・発表 2<br>8. 先行研究関連情報収集・発表 3<br>9. 先行研究関連情報収集・発表 4<br>10. 先行研究関連情報収集・発表 5<br>11. 先行研究関連情報収集・発表 6<br>12. 研究計画のたて方<br>13. 研究計画作成<br>14. 研究計画発表<br>15. 夏休みの課題について<br><br>16. 夏休みの課題発表 1<br>17. 夏休みの課題発表 2<br>18.<br>19. }<br>20. }<br>21. }<br>22. } 各自がたてた研究計画案をにもとづき、その成果を順に発表。<br>23. } その作業の中で、計画案を修正し固めていく。<br>24. }<br>25. }<br>26. }<br>27. }<br>28. }<br>29. 春休みの課題について<br>30. 総括 |                     |                  |